

AMI News Release

2002/07/2 (通算 17 号)

関係者 各位

日本のインターネット利用人口は 4,619.6 万人 インターネット利用世帯のブロードバンド比率は 18.5% (2002 年 2 月末現在)

アクセス メディア インターナショナル株式会社(以下 AMI と略す 本社: 東京都港区北青山、代表取締役: 越智 淳夫)は 2002 年 2 月末までの日本のインターネット利用人口をまとめました。本調査は 1996 年から毎年数回、電話による普及率調査と郵送による利用実態調査を行なっている「AMI 日本のインターネット動向調査」に基づくもので、本リリースでは予測を含めたインターネットの利用人口推移とその状況をお知らせいたします。

【本リリースのポイント】

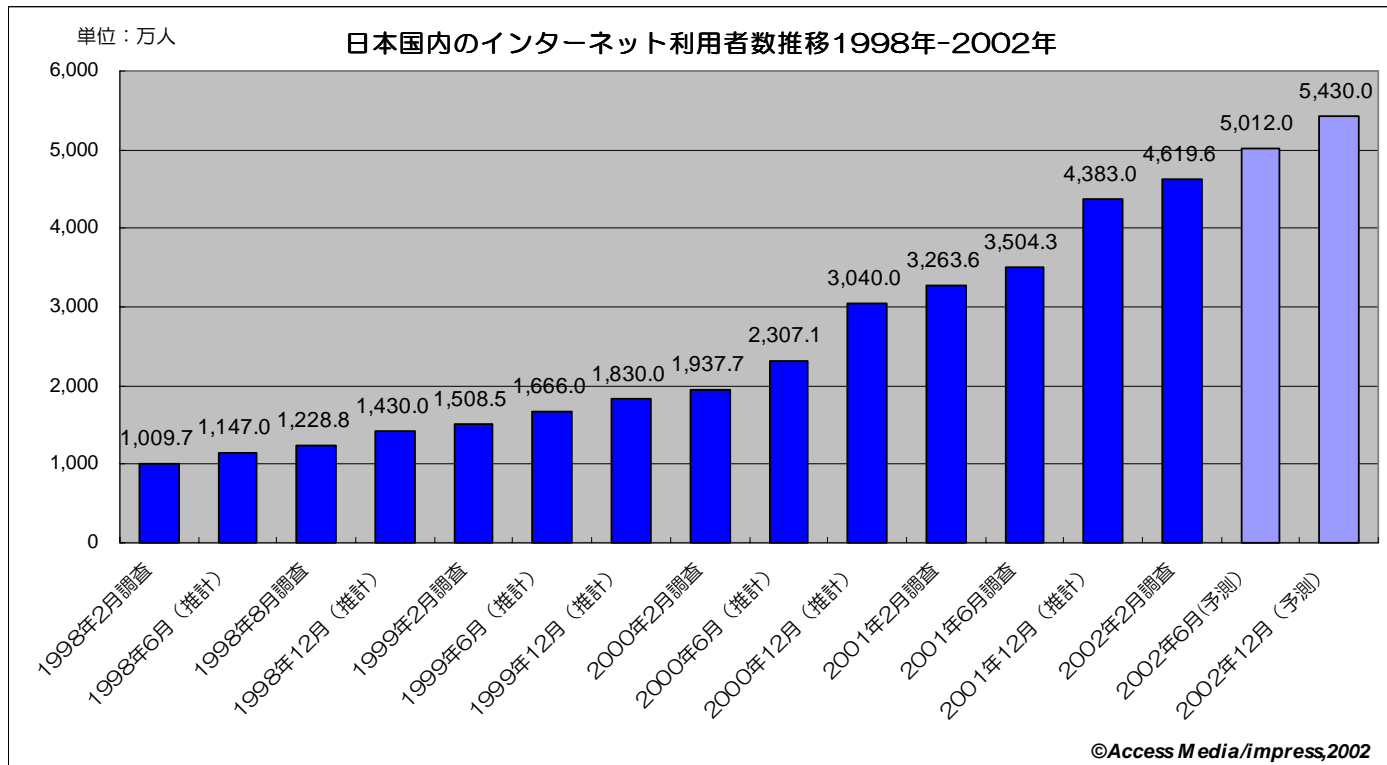
- 日本のインターネット利用人口は、2002 年 2 月末時点で 4,619.6 万人
- 日本のインターネット利用人口は前年比 141.55%
- 何らかの形でインターネットを利用している人が世帯に一人以上いる、いわゆるインターネットの世帯浸透率は昨年の 46.5%から 62.4%に増加
- インターネット利用世帯のブロードバンド利用世帯構成比は 18.5%
- インターネット利用世帯における自宅の機器からの利用者(携帯電話/PHS 等他の機器との併用含む)が前年比 154.95%

AMI インターネット動向調査と市場予測

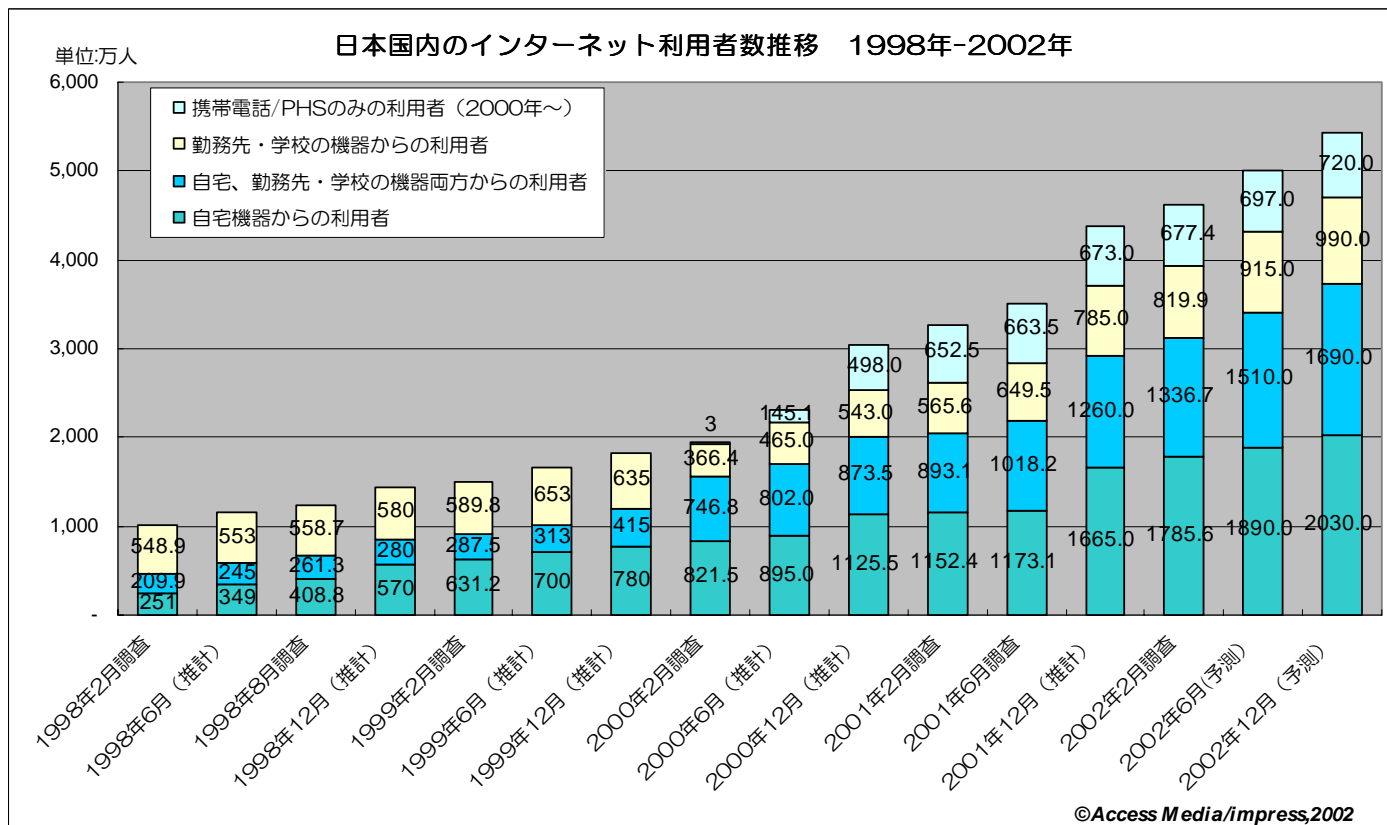
- ◆日本のインターネットの利用人口は昨年同時期(2001 年 2 月)の 3,263.6 万人から 141.55%と昨年(2000 年から 2001 年)の 168.43%と比較するとやや鈍化したが、ブロードバンド接続の普及から 2001 年後半に再び需要が盛り返し 4,619.6 万人に達した。これは AMI が 1996 年より毎年行なっている、全国レベルの電話による普及率調査(調査対象:116,691 世帯、有効回答数:43,709 サンプル)によるものである。この一年で新たに 1,356.0 万人がインターネットを利用し始めたことになる。今年の特徴は、「自宅の機器からの利用者」が前年比 154.95%増と、昨年のインターネット普及拡大に貢献した「携帯電話/PHS からの利用」の移行や併用を含む「自宅からの利用者」が増加していることである。インターネットを携帯電話/PHS のみで限定的に利用していた層が、自宅や学校/勤務先などで、携帯電話/PHS 以外からもインターネットを利用するようになった。昨年各社の ADSL 接続サービスが大幅に料金を下げたため、世帯のブロードバンド化を促進したことが大きく影響したといえる。(表 1、表 2)
- ◆また AMI では、今後もインターネット利用人口は安定成長し、2002 年の末までに 5,430.0 万人に達するものとみている。(表 1、表 2)



(表 1) 日本国内のインターネット利用者数推移 1998-2002



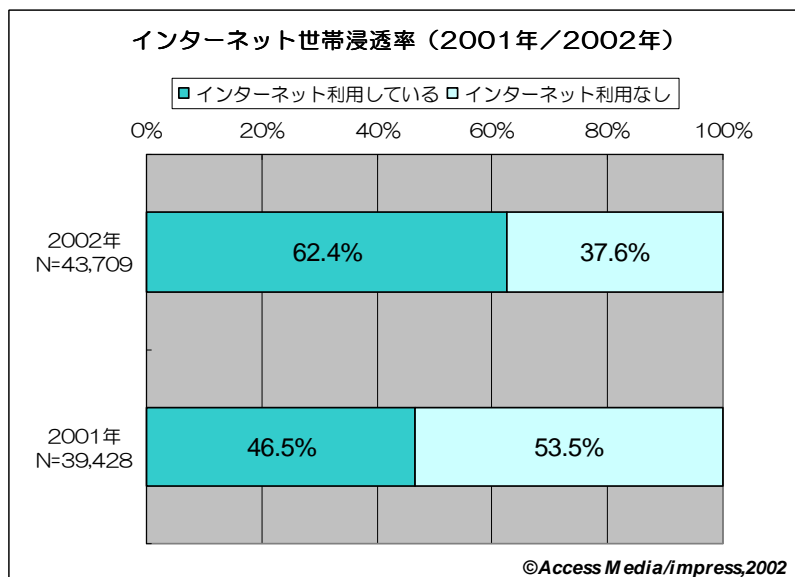
(表 2) 日本国内のインターネット利用者推移 1998-2002 (利用状況別)



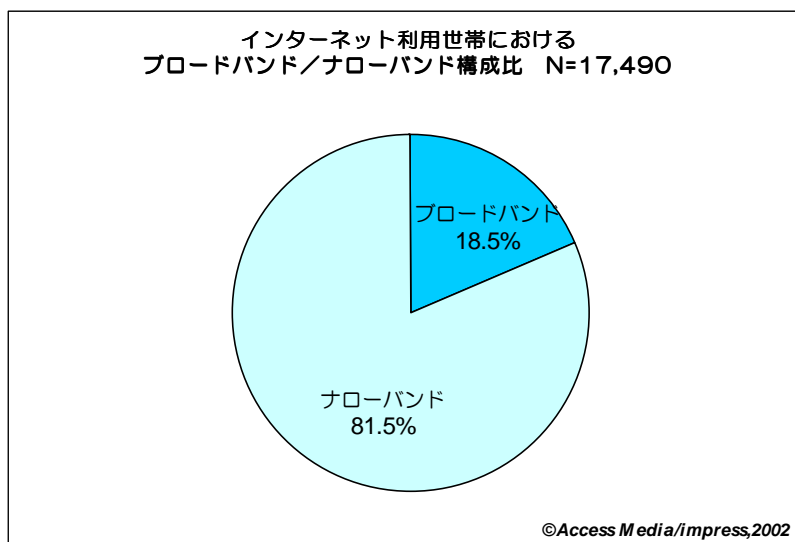
◆今回の「インターネット普及率調査」の結果から、世帯内に接続場所や利用機器に関わらず、何らかの形でインターネットを利用している人が一人以上いる、いわゆるインターネットの世帯浸透率は昨年の46.5%から62.4%と大幅に拡大した。実際に自宅からインターネットを利用している世帯普及率は40.01%(昨年27.5%)であり、世帯浸透率と共に大きな伸びを見せた。このことから、既存のインターネット利用世帯内で新たに家族がインターネットを利用し始めたケースや、接続場所にとらわれずインターネットを利用する人の増加が利用人口を押し上げていることがわかる。(表3)

◆インターネット利用世帯のナローバンド/ブロードバンドの接続環境別構成比率は81.5%:18.5%であった。(表4)これは、「勤務先/学校、携帯電話/PHSのみの世帯を除いたインターネット利用世帯」1万7490世帯を対象としている。昨年安価なADSL接続サービスが紹介されたことが、ブロードバンド普及を促進し、今まで自宅では体験できなかった高速環境での利用が、インターネット利用拡大に大きく貢献している。インターネット利用世帯の平均利用人数が、1.62人と昨年の1.58人より増加したことも自宅からのインターネット利用者増加の裏付けデータとして挙げられる。(表4)

(表3) インターネット世帯浸透率(2001年/2002年比較)



(表4) インターネット世帯におけるブロードバンド/ナローバンド構成比(2002年)



※本調査におけるブロードバンド接続とは、ADSL/xDSL、CATV、光ファイバー(FTTH)、無線インターネットサービス、専用線接続、FOMAによる接続方法を指す。ナローバンド接続とはISDNを含む電話回線によるダイヤルアップ接続、携帯電話/PHSをデータ通信に利用した接続、データカード使用のデータ通信もダイヤルアップ接続とする。



AMI News Release

2002/07/2 (通算 17号)

- ◆なお、これらの結果と詳細データについては7月5日発売の「インターネット白書2002」((財)インターネット協会 監修、株式会社インプレス発行)でも一部掲載される予定です。
- ◆この調査では、日本におけるインターネット普及の状況、パソコンや携帯電話など利用機器ごとの利用者規模、あるいは自宅、勤務先・学校、それぞれの環境でのインターネット利用者規模、同一世帯内での家族の利用状況など、様々なセグメントごとの市場規模を調査しましたが、これらの「インターネット白書2002」に掲載しきれなかった完全レポートは、AMI マーケットスタディ「日本のインターネット動向調査2002」レポートとして販売いたします。弊社へ直接お問い合わせください。

AMI Market Studies「日本のインターネット動向調査2002」

■レポート構成

- | | |
|------------------------------------|--------------------------------|
| I. インターネット普及状況
(インターネット人口、普及率等) | II-1. インターネット利用者(パソコンユーザー個人編) |
| II. インターネット、パソコン、
携帯電話/PHS 利用動向 | II-2. インターネット利用者(携帯電話/PHS 個人編) |
| | II-3. パソコン所有者 |
| | II-4. インターネット利用企業(企業編) |

■納品形態

紙出力バインダーまたは、CD-ROM(分析レポート/PDFファイル、単純集計表・クロス集計表/PDFファイル、グラフ/GIFファイル)にてご提供。

アクセス メディア インターナショナル株式会社の事業概要

- IT関連事業におけるリサーチ、各種主要企業・機関へのオフィシャルデータ/情報の提供サービス
- IT関連企業へのマーケティング戦略の策定、PR 海外進出、新規分野参入の支援を含むコンサルティング
- IT関連企業間における業務提携、ビジネスパートナーの斡旋を含むアライアンスのご提案
- その他、広告代理店へのコンサルティング、イベント企画、コンテンツ・デザイン&製作など

本リリースに関するお問い合わせ

アクセス メディア インターナショナル株式会社 広報室

T:03-5467-5771 / F:03-5467-5785 E-mail : info@ami.co.jp url:www.ami.co.jp